

「令和元年度江田島市との地域戦略協働プロジェクト途中報告」

江田島市の地域課題として、「江田島市人口減少の原因分析について」が提案された。そのプロジェクトの一環として、9月29日に江田島市能美市民センターで“第1回江田島市「まち・ひと・しごと創生」市民ワークショップ”が開催された。このワークショップの参加メンバーとして、朴ゼミの学生たち（3年生4名）と安芸南高校の学生3人が、市外の学生として参加した。当日は、江田島市民や江田島市職員の方たちと一緒に4グループに分かれて、江田島市の未来をよくするためのアイデアワークを行った。冒頭で、朴ゼミの学生が「江田島市の課題及び解決策について」、データを基に調査した結果を発表し、理解を深めた。その後、「仕事」、「子育て環境」、「健康寿命延伸」、「定住促進」の4つのグループに分かれ、それぞれの視点から江田島市の人口減少の解決策について話し合った。現地の方のリアルな声を聞きながら、学生たちもそれぞれの思いを発言する場を設けてもらい、とても貴重な時間になった。今後は、今回出たアイデアを江田島市の各担当職員が精査した後、第2回ワークショップでさらに議論を深めていくこととなった。



安芸南高校の生徒3人と記念写真



ワークショップで意見を出し合う様子（定住促進チーム）